

笑 顔

☆まあるじかん☆

篠山東中学校 3年1組学級通信

第 40 号

2018(平成30)年9月13日発行

発行者 松田 淳二

体育祭練習(4日目)

体育祭まであと3日になりました。練習ができるのもあと2日です。みんな本当によく頑張っています。チャレンジノートでも、多くの人が練習について書いています。その中で、『各練習を見て笑顔で一生懸命にやっている3の1の姿にとっても感動した。(青春って感じで!) 中学校生活、最後の体育祭を最高の体育祭にしたいので42人で心をひとつにし

て残りの練習に挑んでいきたい!!』と書いている人もいました。最後にかける思いをそれぞれが持っていることが伝わってきていいノートができています。これからも伝えていこう。

大縄跳びの練習では、①本気になること、②声を出して合わせること、

③跳べる、跳ぶという強い気持ちを持つことを伝え、山下さんの「心ひとつに、挑むぞ!3の1」の掛け声にみんなで「オー」と言って練習をはじめました。安定して10回以上は跳べるようになりましたが、なかなか目標の35回へは到達できません。でも、まわりからフラスの言葉をかけながら、跳んでいる人や縄を回している人の思いに共感しながら跳んだ結果、連続31回跳ぶことができました。初めの入りと落ち着いて跳ぶことで更に跳べるようになってきます。

今日、もう一度35回を目標にしんどいことをみんなで乗り越えていこう。みんなならできる。

応援合戦も終始全力でできています。素晴らしくきれいになってきました。あとはそれをそのように見せていくのが大切です。ポイントは、メリハリと声の大きさです。今日完成できるようにみんなで主体的に合わせよう。

組体操、ダンスも素晴らしく良く頑張っています。明日の予行で更に完成していくことを期待しています。



給食後の時間を使って、リレーの練習をしたり、旗の作成をしたり、それぞれが自主的に行動しているのがとてもうれしいです。それは、個ではなく、集団として活動しているところが素晴らしいです。さすが3年生。

さて、今まで練習を見てきて、この体育祭のクラスのポイントは**“はじける”**かなと思いかけてました。照れるところもありますが、**思い切ってはじけてみよう**。応援合戦の「マル・モリ」のように笑顔ではじけましょう。そうすることでみんなの良さがもっともっと出てくると思います。**応援合戦の声や**

動き、大縄跳びの掛け声、いろんな場面で声を出し、伝えあえる機会を大事にしてください。本気で心をひとつに挑んでいこう。**みんなで青春しよう！！**みんなならできる。

